

とくていしっかんかんじゃ き そちょうさひょう
特定疾患患者基礎調査票こた まえ
《お答えいただく前に》

- (1) この調査票は、平成00年00月00日現在の状況をお聞かせください。
- (2) この調査は、できるだけ患者ご本人がお答えください。
施設入所や入院中のため、ご本人が書けない場合には、ご本人の意思を尊重して、ご家族の方などがご本人に代わってお答えください。
- (3) この調査は名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られていますので、安心してお答えください。
- (4) お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- (5) お答え（ご記入）いただいた調査票は、同封の「返信用封筒」に入れてご返送ください。
- (6) 封筒には、差出人であるあなたの氏名を書いたり、切手を貼ったりする必要はありません。
- (7) 平成00年00月00日（ ）までにポストにお入れください。
- (8) この調査票についてわからないことがありましたら、下記へご連絡ください。
また、点字版もご用意しておりますので、必要な方は下記までご連絡いただければ、ご自宅まで郵送させていただきます。

おおさかし ほけんじょ ほけんそうむ たんどう たんどう おおた
大阪市保健所 保健総務担当 担当：太田
〒545-0051 おおさかし あべのく あさひまち
旭町1-2-7-1000
でんわ
電話：06-6647-0923

「あなた」とは、特定疾患の患者さんご自身のことです。

「病氣」とは、あなたの特定疾患医療受給者証に書かれている疾患のことです。

はじめに、あなたの病氣は何ですか。特定疾患医療受給者証の受給者番号の左の数字2桁を記入してください。

--	--

問1. あなたとご家族のことについておたずねします。

(1) あなたの年齢はおいくつですか。(平成 年 月 日現在でお答えください。)

1. 18歳未満	2. 18～39歳	3. 40～64歳
4. 65～74歳	5. 75歳以上	

(2) あなたの性別はどちらですか。

1. 男	2. 女
------	------

(3) あなたは現在どちらにお住まいですか。住民票のある区に○をつけてください。(施設に入所している方は、入所前に住んでおられた区でお答えください。)

1. 北区	2. 都島区	3. 福島区	4. 此花区
5. 中央区	6. 西区	7. 港区	8. 大正区
9. 天王寺区	10. 浪速区	11. 西淀川区	12. 淀川区
13. 東淀川区	14. 東成区	15. 生野区	16. 旭区
17. 城東区	18. 鶴見区	19. 阿倍野区	20. 住之江区
21. 住吉区	22. 東住吉区	23. 平野区	24. 西成区

(4) 障害者手帳について、あなたはつぎのうちどれにあたりますか(複数回答可)。

1. 身体手帳1級	2. 身体手帳2級	3. 身体手帳3級
4. 身体手帳4級	5. 身体手帳5級	6. 身体手帳6級
7. 療育手帳A	8. 療育手帳B1	9. 療育手帳B2
10. 精神手帳1級	11. 精神手帳2級	12. 精神手帳3級
13. 持っていない		

(5) 身体障害の種類はつぎのうちどれですか（内部障害の方は①～⑦の該当する番号に○をつけてください。）

1. 視覚障害	2. 聴覚障害・平衡機能障害
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	4. 肢体不自由
5. 内部障害	①心臓 ②腎臓 ③呼吸器 ④ぼうこう又は直腸
	⑤小腸 ⑥免疫機能障害 ⑦肝臓

(6) 介護保険の対象となる方におたずねします。

①あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 受けた → (認定結果は次のどれでしたか)
1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1
4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4
7. 要介護5 8. 非該当(自立)
2. 受けていない

②①で「1. 受けた」に答えた方におたずねします。あなたは、介護保険の在宅サービスを利用していますか。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

(7) あなたはどこから収入を得ていますか。

1. 賃金・給与	2. 障害年金	3. 老齢年金
4. 各種年金(障害・老齢を除く)	5. 事業所得(自営等)	
6. その他の収入()	7. 収入はない	

(8) あなたと一緒に住んでいる方はどなたですか。

あてはまる番号に○をつけてください。(いくつでも可)

1. いない(一人暮らし)	2. 夫または妻	3. 子ども
4. 父母	5. 祖父母	6. 孫
7. 兄弟姉妹	8. その他の親族	9. 友人、知人
10. 福祉施設に入所中	11. 医療機関に入院中	
12. その他()		

- (9) 現在、一緒に住んでいる方は、あなたを含めて全員で何人ですか。
 (一人暮らしの方は、1人になります。施設に入所中の方は記入の必要はありません。)

にん 人

問2. あなたの病気についておたずねします。

「病気」とは、あなたの特定疾患医療受給者証に書かれている疾患のことです。

- (1) あなたの病気が診断されたのは何歳の頃ですか。
 (1歳未満の場合は0歳とご記入ください。)

さい 歳

- (2) あなたが現在、主に受診している医療機関はつぎのうちどれですか。
 (答えは1つ)

1. 大学病院	2. 公的な病院	3. 民間の病院
4. 診療所・医院	5. その他 ()	6. 受診していない

- (3) 現在、あなたの受診状況はつぎのうちどれですか。(答えは1つ)

1. 通院中 → (4) へ	2. 通院と往診 → (4) へ	3. 往診のみ → (8) へ
4. 入院中 → (8) へ	5. その他 () → (8) へ	

- (4) 問(3)で「1. 通院中」「2. 通院と往診」とお答えの方におたずねします。
 通院回数(往診回数)はつぎのうちどれですか。

1. 1か月に3回以上	2. 1か月に2回	3. 1か月に1回
4. 2か月に1回	5. 6か月に1~2回	6. 決まっていない

- (5) 医療機関までの所要時間(片道)はおよそどのくらいですか。

1. 30分以内	2. 30分~1時間未満	3. 1~2時間未満
4. 2~4時間未満	5. 4時間以上	

(6) 受診の時の交通手段はつぎのうちのどれですか。(答えはいくつでも可)

1. 徒歩のみ
2. バス
3. 地下鉄・ニュートラム
4. 電車
5. 自転車・オートバイ
6. 自家用車
7. タクシー
8. その他 ()

(7) あなたの受診の時の交通費はいくらかかりますか。(1回あたりの合計額)

1. 500円未満
2. 500円以上1000円未満
3. 1000円以上2000円未満
4. 2000円以上

(8) 現在、あなたが受けている診療について、何かお困りのことがありますか。つぎのなかからお答えください。(答えはいくつでも可)

1. 病気についての説明が十分でない
2. 検査や治療の説明が十分でない
3. 薬の副作用が心配
4. 薬が多い
5. 検査が多い
6. 心の悩みを相談できない
7. 急に病気が悪くなった時に医療機関に入院できるか心配
8. 看護師が不親切
9. 事務の人が不親切
10. 保険診療以外の医療費等の負担が多い
11. その他 ()
12. 特にない

問3. 日常生活についておたずねします。

(1) あなたの一日の生活(活動)について、あてはまる番号をそれぞれ一つだけ○をつけてください。

1. 一日中ベッドやふとんの中で横になっていることが多い。
2. ベッドやふとんの中で過ごす、身を起こしている。
3. 日中はベッドやふとんから出るが、室内にすることが多い。
4. 時々外出する。
5. だいたい毎日外出する。

(2) 自宅で療養されている方におたずねします。

① つぎの医療処置を行っていますか。

あてはまる番号にすべて○をつけてください。(答えはいくつでも可)

1. 在宅酸素療法	2. 気管切開
3. 在宅人工呼吸療法	4. 吸入処置(ネブライザー)
5. 吸引処置(唾液やたんの吸引)	6. 経鼻経管栄養法
7. 胃ろう	8. 膀胱留置カテーテル
9. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)	10. 人工透析(血液透析・腹膜透析)
11. 在宅自己注射	12. 床ずれ処置
13. その他()	14. 特になし

② あなたの介助や看護をされている方はどなたですか。あてはまる番号にすべてに○をつけてください。(介助や介護を受けていない方は次の(4)へ)

1. 夫	2. 妻	3. 父	4. 母	5. 子ども
6. 祖父母	7. 兄弟姉妹	8. その他の親族	9. 近所の人	
10. 友人・知人	11. ボランティア			
12. ホームヘルプサービスなどの公的な介助サービス				
13. 家政婦などの私的な介助サービス	14. その他()			

③ 問②で、主にあなたの介助や看護をされている方はどなたですか。あてはまる番号を一つだけ記入してください。

番号:

④ 問③で「1～6」を記入された方におたずねします。介助や看護をされている方の年齢はおいくつですか。

満 歳

⑤ 介助や看護をされている方の健康状態はいかがですか。

1. 健康
2. 普通
3. 通院はしていないが、具合の悪いことが多い。
4. 通院中(よろしければ病名をお書きください)()

(3) あなたの^{ひるま}屋間の^{せいかつ}生活(活動)^{かつどう}についておたずねします。(施設^{しせつ}に入所^{にゅうしょちゆう}中の方^{かた}や医療^{いりよう}機関^{きかん}に入院^{にゅういんちゆう}中の方は^{かた}お答え^{こた}になる必要^{ひつよう}はありません。→(4)へ)

①^{ひるま}昼間、^{おも}主に^すどこで^す過ごしていますか。

- | | |
|---|-------|
| 1. ^{じょうきん} 常勤(正社員) ^{せいしゃいん} で働 ^{はたら} いている | →②へ |
| 2. ^{じえいぎょう} 自営業 ^{いとな} を営 ^{いとな} んでいる | →②へ |
| 3. ^{ぱーと・あるばいと} パート・アルバイト ^{はたら} で働 ^{はたら} いている | →②へ |
| 4. ^{じたく} 自宅 ^{ないしょく} で内職 ^{ないしょく} をして ^{して} いる | →②へ |
| 5. ^{しよくぎょうくんれん} 職業訓練 ^{しよくぎょうくんれん} をうけて ^{うけて} いる | →③へ |
| 6. ^{ちいきかつどうしえん} 地域活動支援センター ^{さぎょうじょなど} や作業所 ^い 等 ^い に行 ^い っている | →③へ |
| 7. ^{かじ} 家事 ^{いくじ} ・育児 ^{いくじ} をして ^{して} いる | →③へ |
| 8. ^{つうえん} 通園 ^{つうがく} ・通学 ^{つうがく} して ^{して} いる | →④へ |
| 9. ^{じたく} 自宅 ^{しごと} にいて仕事 ^{しごと} は何 ^{なに} もして ^{して} いない | →⑥へ |
| 10. ^{しつぎょう} 失業 ^{きゅうしょくちゆう} ・求職 ^{きゅうしょくちゆう} 中 ^{ちゆう} | →(4)へ |
| 11. ^た その他 ^た () | |

②^{とい}問①で「1～4の働^{はたら}いている」に○を^{かた}された方^{かた}におたずねします。

^{はたら}働くことにより^{げつ}1か月あたり^{しゅうにゆう}どれぐらいの^{ぜいこ}収入(税込み)がありますか。

- | | | |
|---|---|--|
| 1. ^{まんえん みまん} 3万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 2. ^{まんえん みまん} 3～8万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 3. ^{まんえん みまん} 8～15万円未 ^{まんえん みまん} 満 |
| 4. ^{まんえん みまん} 15～30万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 5. ^{まんえん みまん} 30～50万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 6. ^{まんえん いじょう} 50万円以上 |

③^{ねんきん}年金を^{かた}もらわれている方^{かた}におたずねします。

^{げつ}1か月あたり^{ねんきんしゅうにゆう}どれぐらいの^{ぜいこ}年金収入(税込み)がありますか。

- | | | |
|---|---|--|
| 1. ^{まんえん みまん} 3万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 2. ^{まんえん みまん} 3～8万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 3. ^{まんえん みまん} 8～15万円未 ^{まんえん みまん} 満 |
| 4. ^{まんえん みまん} 15～30万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 5. ^{まんえん みまん} 30～50万円未 ^{まんえん みまん} 満 | 6. ^{まんえん いじょう} 50万円以上 |

④問①で「1～8の働いている・訓練している」等に○をされた方におたずねします。

病気によって、あなたの仕事や家事、訓練、通学等が続けることが困難になったことがありますか。その理由はどのようなことですか。（答えはいくつでも可）

1. 入院治療の必要なことが多いため
2. 入院するほどではないが、病状が安定せず休まざるを得ないことが多いため
3. 病気が気になって仕事、家事などに集中できないため
4. 友人や職場の人に病気の理解があまりないため
5. 家族の人に病気の理解があまりないため
6. その他（ ）
7. 特に困難になったことはなかった

⑤問①で「9. 自宅にいて仕事は何もしていない」とお答えの方におたずねします。その理由はどのようなことですか。（答えはいくつでも可）

1. 病気のため
2. 希望する仕事がない
3. 高齢のため
4. 働く必要がない
5. その他（ ）
6. 特にない

(4) あなたの病気や悩みについて、あなたが主に相談する方はどなたですか。あてはまる番号に○をつけてください。（答えはいくつでも可）

1. 家族
2. 友人
3. 同じ職場の人
4. 近所の人
5. 同じ病気の人
6. 主治医
7. 医療機関の看護師、医療相談員
8. 訪問看護師
9. ケアマネージャー
10. ホームヘルパー
11. 福祉施設の職員
12. 保健所・保健福祉センターの保健師、職員
13. 患者団体の人
14. 難病相談支援センター
15. 特にいない

(5) あなたの病びょう気きや療りょう養ように関する情じょう報ほうはどこ(誰だれ)から得えていますか。
 (答こたえはいくつでも可か)

1. 通院つういんしている専せん門もん医い療りょう機き関かんの医い師し等などから
2. 通院つういんしているかかかりつつけの地ち域いきの医い療りょう機き関かんの医い師し等などから
3. 患かん者じや団だんたいから
4. 難なん病びょう相そう談だん支し援えんセせンんターから
5. 同おなじ病びょう気きをもつ患かん者じややそその家か族ぞくから
6. 大おお阪さか市しが実じ施ししている療りょう養よう相そう談だん会かいから
7. 保ほ健けん所しょ・保ほ健けん福ふ祉しセせンんターの職し員いんから
8. テレビから
9. 新しん聞ぶんから
10. 専せん門もん誌し・専せん門もん書しょから
11. インターネットから
12. どこからも情じょう報ほうを得えられない
13. その他(具た体く的たいに

(6) パソけコンいたや携わ帯た電でん話わをつつかった、Eりメりールりょうやインりターりょうネりットりょうの利り用りょうにつについておたおたずずねねししまます。

①あなたは、Eメールやインターネットを利り用りょうしてしていまいますすか。

1. ほとんまど毎まい日にち利り用りょうしてしていまいます。 →②へ
2. とときどどき利り用りょうしてしていまいます。 →②へ
3. ほとんまど利り用りょうしてしていまいまない。 →④へ
4. 利り用りょうしてしていまいまない。 →④へ

②あなたは、Eメールやインターネットを利り用りょうして、ああなたなたの病びょう気きや療りょう養ように役やく立だつつ情じょう報ほうを得えてていまいますすか。

1. よよく情じょう報ほうを入に手ゆうしてしていまいます。 →③へ
2. とときどどき入に手ゆうしてしていまいます。 →③へ
3. ほとんまど入に手ゆうしてしていまいまない。 →④へ
4. 入に手ゆうしてしていまいまない。 →④へ

③ 問②で「^{じょうほう}情報^{にゆうしゆ}を^{こた}入手^{かた}している。」とお答えの方におたずねします。

あなたの^{びょうき}病気のどのようなことについて、Eメールやインターネットを^{りよう}利用して
いますか。（答えはいくつでも可^か）

- | | |
|---|--|
| 1. ^{びょうき} 病気の ^{げんいん} 原因や ^{ちりょう} 治療 | 2. ^{くすり} 薬の ^{こうか} 効果や ^{ふくさよう} 副作用 |
| 3. ^{ふくし} 福祉サービス | 4. ^{かんご} 看護・ ^{かいご} 介護の ^{ほうほう} 方法 |
| 5. ^{せんもんびょういん} 専門病院の ^{しんりょうじょうきょう} 診療状況 | 6. ^{くに} 国や ^{おおさか} 大阪府・ ^し 市の ^{なんびょうしきく} 難病施策 |
| 7. ^{かんじゃだんたい} 患者団体 | 8. ^{おな} 同じ ^{びょうき} 病気の ^{ひと} 人の ^{りょうようせいかつたいけん} 療養生活体験 |
| 9. ^た その他（ | ） |

④ 問①で「^{りよう}利用していない」とお答えの方と問②で「^{じょうほう}情報^{にゆうしゆ}を^{こた}入手^{かた}していない」とお
答えの方におたずねします。その理由^{りゆう}はどのようなことですか。（答えはいくつ
でも可^か）

- | | |
|---|---|
| 1. ^{やく} 役に ^た 立たない | 2. ^{ききも} 機器を ^も 持っていない |
| 3. ^{びょうき} 病気の ^{りよう} ため ^{りよう} 利用できない | 4. ^{ひようたか} 費用が ^{たか} 高い |
| 5. ^{りよう} 利用の ^{しかた} 仕方がわかれば、 ^{こんご} 今後、 ^{りよう} 利用したい | |
| 6. ^{りよう} 利用の ^{しかた} 仕方がわかっても、 ^{りよう} 利用しない | |
| 7. ^た その他（ | ） |
| 8. ^{とく} 特 ^{とく} にない | |

(7) あなたは、病びょう気きのためにつぎのような権利侵害けんりしんがいの経験けいけんや不快ふかいな体験たいけんをしたことがありますか。(答こたえはいくつでも可か)

1. 助たすけてほしいときに誰だれも助たすけてくれなかった
2. 近所きんじよの人ひとや職場しよくばなどで無視むしされたり、相手あいてにされなかった
3. 相談そうだんに行ったのに、きちんきと聞いてもらえなかった
4. じろじろ見みられたり、指ゆびをさされたりした
5. 自分じぶんのお金かねを自分じぶんの意思いしで使つかえない
6. 勝手かってに自分じぶんのお金かねや財産ざいさんを処分しょぶんされたり、使つかわれたりした
7. いらものない物を無理むりやり買かわされた
8. お金かねや物ものをとられた
9. いやな仕事しごとを無理むりやりさせられた
10. 性的せいてきないやがらせを受うけた
11. 何なにもしていないのにたたかれたり、けられたりした
12. 医療いりようを受うける際さい、自分じぶんの権利けんりが認められなかったり、不快ふかいな思おもいをした
13. 福祉ふくしサービスを受うける際さい、自分じぶんの権利けんりが認められなかったり、不快ふかいな思おもいをした
14. 保健ほけんサービスを受うける際さい、自分じぶんの権利けんりが認められなかったり、不快ふかいな思おもいをした
15. 病びょう気きを理由りゆうに日常生活上にちじようせいかつじよう（住居じゆうきよへの入居にゆうきよ、仕事しごとや結婚けっこんなど）の不利ふりえき益うを受けた
16. 病びょう気きを理由りゆうにいじめられたり、交際こうさいを断ことわられた
17. 外見上がいけんじようは病びょう気きがわかりにくいので、優先ゆうせん座席ざせきなどでとがめられた
18. その他た（)
19. 特とくにない

とい 問 4. 保健・福祉サービスについておたずねします。

(1) 保健所・保健福祉センターの利用についておたずねします。

① 特定疾患医療費援助申請には、どなたが行かれましたか。

1. 本人ほんにん
2. 親おや
3. 子こ
4. 親戚しんせき
5. その他た（)

②申請に行かれたとき、何か「相談したいこと」や「聞きたいこと」がありましたか。その内容はどのようなことですか。（答えはいくつでも可）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 病気のこと | 2. 薬の効果や副作用 |
| 3. 専門病院（医師）に関すること | 4. 日常生活に関すること |
| 5. 食事・栄養に関すること | 6. 患者会に関すること |
| 7. 同じ病気のひととの交流について | 8. 就職など仕事に関すること |
| 9. 保健・福祉制度に関すること | |
| 10. その他（具体的に | ） |
| 11. 相談したいことはなかった | |

③初めて申請される方やご相談のある方、重症の方等には、保健師の面接をお勧めしていますが、申請に行かれた際、保健師の面接は受けられましたか。保健師との面接はいかがでしたか。

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 話を聞いてもらい不安が和らいだ | |
| 2. 今後も相談できることがわかった | |
| 3. 何も感じなかった | |
| 4. その他（ | ） |
| 5. 面接は受けなかった | |

④あなたは、特定疾患医療費援助申請以外に、この病気のことで保健所や保健福祉センターを利用したことがありますか。その内容はつぎのうちどれですか。（答えはいくつでも可）

- | | | |
|--------------------------|---------------------|--------|
| 1. 電話による相談 | | |
| 2. 保健所・保健福祉センターでの面接による相談 | | |
| 3. 保健師等による家庭訪問 | 4. 療養相談会 | 5. 講演会 |
| 6. 患者・家族交流会 | 7. 居宅生活支援についての相談、申請 | |
| 8. その他（ | | ） |
| 9. 利用したことはない | | |

(2) 今後、どのような保健・福祉サービスを望みますか。(答えはいくつでも可)

1. 保健師の家庭訪問による相談
2. 専門医師や理学療法士などの家庭訪問による相談
3. 医療・福祉・介護総合相談会
4. 食生活相談
5. 歯科に関する相談
6. 専門医師による講演会
7. 患者どうしの交流会
8. 家族どうしの交流会
9. 難病に関する情報提供
10. 福祉に関する情報提供
11. 看護・介護に関する情報提供
12. 専門病院に関する情報提供
13. その他 ()
14. 特にない

問5. 療養相談会についておたずねします。

(1) あなたと同じ病気の人々がつどう、相談会・交流会についておたずねします。あなたは、相談会・交流会に参加したことがありますか。またそれは、どこがおこなっている会ですか。(答えはいくつでも可)

1. 保健所・保健福祉センター
2. 患者団体
3. 難病相談支援センター
4. 医療機関
5. その他 ()
6. 参加したことがない

(2) 本市では難病患者療養相談会(講演会・交流会)を実施していますが、ご存知ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 療養相談会のことは知っており、参加したことがある → (4) へ
2. 療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない → (3) へ
3. 療養相談会を知らない → (4) へ

(3) 問い(2)で「2. 参加したことがない」とお答えの方におたずねします。
参加したことがないのは何故ですか。(答えはいくつでも可)

1. 相談することがない	2. 相談できる人がいる (例: 医師、看護師等)
3. 同じ病気のひととの交流はしたくない	
4. 療養相談会の案内は見たが、自分が希望する内容ではなかった	
5. 日程があわなかった	6. 時間があわなかった
7. 平日は参加できない	8. 自宅から会場までが遠い
9. 会場まで送迎してくれる人がいない	
10. 電車の乗換えが多く行きにくい (交通の便が悪い)	
11. その他 具体的に	

{

(4) 今後、療養相談会への参加を希望されますか。

1. 参加したい	→ (5) へ
2. できれば参加したい	→ (5) へ
3. 参加したくない	→ (6) へ

(5) 問い(4)で「1. 参加したい」「2. できれば参加したい」とお答えの方におたずねします。

①参加の条件として最も重要なものは何ですか。(答えは1つ)

1. 開催日と時間
2. 会場までの所要時間
3. 会場までの交通手段
4. 会場施設 (駐車場、エレベーター等の設備)
5. 当日の内容
6. その他 具体的に

{

② 上記を選んだ理由をお書きください。

れい ある す く ほけんふくし い
例：歩きにくいので、住んでいる区の保健福祉センターであれば行きやすい など

()

(6) 問い(4)で「3. 参加したくない」とお答えの方におたずねします。
参加したくない主な理由は何ですか。(答えは1つ)

1. 相談することがない
2. 相談できる人がいる(例：医師、看護師等)
3. 同じ病気の人との交流はしたくない
4. 自分が希望する内容ではない(例えば)
5. その他 具体的に

()

(7) どのような内容であれば参加しやすいですか。

① 曜日について

1. 平日 2. 土曜日 3. 日曜日・祝日
4. その他 ()

② 時間について

1. 午前 2. 午後
3. 夜間

③ 場所について

1. 居住区 2. 近隣区 3. 交通の便のよいところ
4. 大阪市保健所 5. 通院中の医療機関
6. その他 ()

④ ^{ないよう}内容について
^{こうえんかい}講演会（^{こた}答えはいくつでも可）

1. ^{いし} 医師（ ^{びょうき} 病気や ^{ちりょう} 治療）の ^{はなし} 話	2. ^{ふくしせいど} 福祉制度について	3. ^{しゅうろう} 就労について
4. ^{こころ} 心の ^{けんこう} 健康について	5. ^{かいご} 介護について	
6. ^{しょくじ} 食事（ ^{えいよう} 栄養）について	7. ^{りハビリ} リハビリについて	
8. ^た その他	（ ）	

^{こうりゅうかい}交流会（^{こた}答えはいくつでも可）

1. ^{かぞく} 家族どうし	2. ^{ほんにん} 本人どうし	3. ^{かんじゃかい} 患者会の方と
4. ^{せんもんしやく} 専門職 を交えて（ ^{いし} 医師・ ^{ほけんし} 保健師・ ^{りがくりょうほうし} 理学療法士・ ^{えいようし} 栄養士）		
5. ^た その他	（ ）	

^{こべつそうだん}個別相談（^{こた}答えはいくつでも可）

1. ^{いりよう} 医療	2. ^{りハビリ} リハビリ	3. ^{りょうようせいかつ} 療養生活
4. ^{しょくせいかつ} 食生活	5. ^{ふくしせいど} 福祉制度	6. ^は 歯（ ^{こうくう} 口腔）・ ^{えんげ} 嚥下
7. ^た その他	（ ）	

^た その他（^{ないよう} 内容について ^{ようぼう} ご要望があれば ^{じゆう} ご自由にお書きください）

--

^{とい} 問 6. ① ^{にゅういん} 入院時などで ^{こま} 困ったことなどを ^{じゆう} ご自由にお書きください。

--

② 療^{りょう}養^{よう}生活^{せい}を送^{かつ}られている中^おで、日頃^{なか}感^ひじておられることをご自^じ由^{ゆう}にお書^かきください。

さいご、この調^{ちょう}査^さ票^{ひょう}に回^{かい}答^{とう}された方^{かた}におたずねします。
この調^{ちょう}査^さ票^{ひょう}はどなたが記^き入^{にゅう}されましたか。あてはまる番^{ばん}号^{ごう}に○をつけてくだ
さい。

1. 患^{かん}者^{じゃ}さんご自^じ身^{しん}で記^き入^{にゅう}
2. 患^{かん}者^{じゃ}さんに聞^きいて家^か族^{ぞく}や介^{かい}助^{じょ}者^{しゃ}などが記^き入^{にゅう}
3. 患^{かん}者^{じゃ}さんの意^い向^{こう}を考^{かん}えながらか^か族^{ぞく}や介^{かい}助^{じょ}者^{しゃ}などが記^き入^{にゅう}

きょうりよく
ご協^{きょう}力^{りょく}ありがとうございました。